

生産指数 2 ヶ月連続の低下

1 概 要

平成 18 年 10 月の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMA による季節調整済、平成 12 年平均 = 100）は、前月と比べ、生産は低下し、出荷が上昇、在庫、在庫率は低下した。
また、前年同月比については、生産、出荷は上昇し、在庫が低下、在庫率は上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	93.1	0.4	5.2	107.8	1.6	7.4
出 荷	98.0	4.6	8.6	110.1	1.3	5.6
在 庫	111.7	3.1	3.8	95.9	1.1	3.5
在 庫 率	162.3	12.6	8.3	99.4	0.5	0.3

注 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向

生 産・・・輸送機械工業、電気機械工業など 19 業種中 10 業種が上昇し、一般機械工業、化学工業など 9 業種が低下した。

出 荷・・・輸送機械工業、金属製品工業など 19 業種中 12 業種が上昇し、一般機械工業、プラスチック製品工業など 7 業種が低下した。

在 庫・・・電気機械工業、その他製品工業など 19 業種中 9 業種が上昇し、輸送機械工業、金属製品工業など 10 業種が低下した。

3 財別動向

生 産・・・最終需要財 0.3% 減
 投資財 2.2% 増（資本財 5.0% 増 建設財 0.1% 増）
 消費財 0.0% （耐久消費財 3.9% 減 非耐久消費財 1.3% 減）
 生 産 財 0.8% 増（鉱工業用 0.6% 増 その他用 5.9% 増）
 出 荷・・・最終需要財 7.1% 増
 投資財 14.5% 増（資本財 19.2% 増 建設財 1.1% 増）
 消費財 2.1% 増（耐久消費財 1.3% 増 非耐久消費財 1.0% 減）
 生 産 財 1.8% 増（鉱工業用 1.9% 増 その他用 13.4% 減）
 在 庫・・・最終需要財 7.4% 減
 投資財 10.0% 減（資本財 14.6% 減 建設財 2.5% 減）
 消費財 4.7% 減（耐久消費財 4.8% 減 非耐久消費財 5.0% 減）
 生 産 財 1.0% 減（鉱工業用 1.3% 減 その他用 9.7% 増）

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生 産： 1 0 業種が上昇、 9 業種が低下

上昇した主な業種	輸送機械工業	14.5% (1.8%)	乗用車
	電気機械工業	2.0% (0.3%)	基地局通信装置
低下した主な業種	一般機械工業	11.4%(1.3%)	半導体製造装置
	化学工業	2.0%(0.5%)	医薬品
上昇した主な品目	乗用車 基地局通信装置 化粧品		
低下した主な品目	半導体製造装置 医薬品 コンベヤ		

(2) 出 荷： 1 2 業種が上昇、 7 業種が低下

上昇した主な業種	輸送機械工業	22.4% (5.9%)	乗用車
	金属製品工業	10.9% (0.3%)	アルミニウムエクステリア
低下した主な業種	一般機械工業	7.1%(0.8%)	半導体製造装置
	プラスチック製品工業	5.4%(0.4%)	プラスチック製容器
上昇した主な品目	乗用車 普通トラック けん引車		
低下した主な品目	半導体製造装置 医薬品 コンベヤ		

(3) 在 庫： 9 業種が上昇、 1 0 業種が低下

上昇した主な業種	電気機械工業	4.0% (1.0%)	線形半導体集積回路
	その他製品工業	12.2% (0.1%)	キーボード
低下した主な業種	輸送機械工業	26.0%(4.3%)	乗用車
	金属製品工業	23.5%(1.5%)	食缶
上昇した主な品目	線形半導体集積回路 空気動工具 はん用内燃機関		
低下した主な品目	乗用車 食缶 けん引車		

注 1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合
公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月比。() 内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

